

INFORMATION

No.2020.29
2020年10月

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目におきまして、検査内容を変更させて
いただきたくご案内いたします。
何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■ 実施日 2020年12月2日(水) ご依頼分より

* HCV RNA コアジェノタイプの報告表記、染色体 Q-Banding、染色体の報告書変更、血液疾患染色体 G-Banding・FISH
項目の報告コメントの変更は、12月7日(月) ご報告分より

■ 変更項目

検査項目	免疫電気泳動 (IEP)	銅 (尿中)	サイトメガロウイルス 特異的 CTL解析 (HLA-A*0201)	コクサッキーウイルス B群4型 (CF)
	プロテインS (抗原量)	亜鉛 (U)		コクサッキーウイルス B群5型 (CF)
	プロテインS (遊離型抗原量)	11-ヒドロキシコル チコステロイド	サイトメガロウイルス特異的 CTL解析 (HLA-A*2402)	コクサッキーウイルス B群6型 (CF)
	尿中免疫電気泳動 (Bence-Jones 蛋白同定)	ガストリン アンギオテンシン I	染色体 Q-Banding 染色体報告書	日本脳炎 (CF)
	RF 定量 (リウマトイド因子 定量)	アンギオテンシン II	G-Banding BMT (骨髄移植)	インフルエンザウイルス A 型 (CF)
	ウイルス分離同定	サイクリックAMP	アデノウイルス (CF)	インフルエンザウイルス B 型 (CF)
	血液疾患染色体 G-Banding・FISH項目	心室筋ミョー軽鎖 I	単純ヘルペスウイルス (CF)	RS ウイルス (CF)
		CD34定量	水痘・帯状疱疹ウイルス (CF)	ムンプス (CF)
	HCV-RNA コアジェノタイプ	血小板表面マーカー検 査 CD41	サイトメガロウイルス (CF)	オーム病クラミジア(クラミジア(クラミ ドフィラ)・シッタシ抗体)
	赤血球遊離プロトボル フィリン	血小板表面マーカー検 査 CD42b	コクサッキーウイルス A群9型 (CF)	
	ポルフォビリノーゲン	赤血球表面マーカー検 査 CD55	コクサッキーウイルス B群1型 (CF)	マイコプラズマ抗体 (CF)
	HDL _{2,3} コレステロール	赤血球表面マーカー検 査 CD59	コクサッキーウイルス B群2型 (CF)	
	グリココール酸(CG)	CCR4 タンパク(FCM)	コクサッキーウイルス B群3型 (CF)	



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1511

●変更一覧表

手引き掲載頁	項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
105	3630	免疫電気泳動 (IEP)	報告内容	(蛋白成分) Hemopexin 判定なし 全 11 種類	(蛋白成分) Hemopexin 判定あり 全 12 種類	測定試薬販売中止に伴う試薬の変更、および報告内容の変更
なし	3052	プロテインS(抗原量)	検査方法	ラテックス凝集反応	EIA	測定試薬の変更に伴う、検査方法、基準値、報告範囲、所要日数の変更
			基準値	M 73~137 F 59~143 (%)	65~135 (%)	
			報告範囲	4 未満、 4~99900000	5 以下、 6~99900000	
			所要日数	3~5	3~7	
40	3162	プロテインS (遊離型抗原量)	基準値	M 50~131 F 49~133 (%)	60~150 (%)	測定試薬の変更に伴う、基準値、報告範囲の変更
			報告範囲	5 未満、 5~99900000	5 以下、 6~99900000	
105	3632	尿中免疫電気泳動 〔Bence-Jones 蛋白同定〕	検体量	0.4mL	10mL	適正な検体量への変更
120	310	RF 定量(リウマトイド因子定量)	報告範囲	5 未満、 5~499、500 以上	5 未満、 5~99999999	添付文書通りに測定上限を変更
なし	4954	ウイルス分離同定	検査案内	(嘔吐・下痢症の分離可能ウイルス) : 削除	(嘔吐・下痢症の分離可能ウイルス) : ロタ	分離可能ウイルスから、ロタを削除
なし	特殊伝票	血液疾患染色体 G-Banding・FISH 項目	報告コメント	(細胞数不足の際) 細胞数不足のため検査 できませんでした	(細胞数不足の際) 検体量不足のため検査不可 能でした	適正な報告コメントへの変更
130	2642	HCV-RNA コアジェノタイプ	報告表記	(変更はありません)	HCV RNA コアジェノタイプ	ガイドラインに準じた報告表記への変更
				1a 型	1a 型(1 型)	
				1b 型	1b 型(2 型)	
				2a 型	2a 型(3 型)	
				2b 型	2b 型(4 型)	
				3a 型	3a 型(5 型)	
				3b 型	3b 型(6 型)	

手引き 掲載頁	項目 コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
66	2960	赤血球遊離 プロトポルフィリン	所要日数	4~10	4~7	所要日数、および 報告範囲の変更
			報告範囲	1以下、 2~99999999	1以下、 1~99999999	
なし	2953	ポルフォビリノー ゲン	所要日数	3~9	4~7	
			報告範囲	(尿量により変更) ~ 999.9	0.1 未満、0.1~999.9	
なし	特殊 伝票	HDL _{2,3} コレステロ ール	所要日数	3~7	3~5	所要日数の変更
57	2830	グリココール酸 (CG)	所要日数	3~9	3~7	
なし	3467	銅(尿中)	所要日数	3~7	3~6	
なし	3463	亜鉛 (U)	所要日数	3~9	3~6	
82	2340	11-ヒドロキシ コルチコステロイ ド (11-OHCS)	所要日数	3~9	3~7	
89	3073	ガストリン	所要日数	3~6	3~5	
90	2320	アンギオテンシン I (ANG-I)	所要日数	7~13	6~8	
90	2321	アンギオテンシン II (ANG-II)	所要日数	7~13	6~8	
91	2690	サイクリック AMP	所要日数	事前にご確認ください。	4~10	
91	2699	サイクリック AMP (尿)				
106	3622	心室筋ミオシン軽 鎖 I	所要日数	3~7	3~6	

手引き掲載頁	項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
なし	特殊伝票	CD34 定量	報告内容	11頁~18頁をご参照ください		測定機器変更に伴った報告内容の変更
なし	特殊伝票	血小板表面マーカー検査 CD41				
なし	特殊伝票	血小板表面マーカー検査 CD42b				
なし	特殊伝票	赤血球表面マーカー検査 CD55				
なし	特殊伝票	赤血球表面マーカー検査 CD59				
なし	特殊伝票	CCR4 タンパク(FCM)				
なし	特殊伝票	サイトメガロウイルス 特異的CTL 解析 (HLA-A*0201)				
なし	特殊伝票	サイトメガロウイルス特異的CTL 解析 (HLA-A*2402)				
なし	特殊伝票	染色体 Q-Banding	報告書	報告書フォーマットの変更により、染色体写真がカラー出力となり、報告書内に配置	統一したフォーマットへの変更	
—		染色体報告書	報告書	現在枠外にレイアウトされている押印欄を枠内に配置		
なし	特殊伝票	G-Banding BMT (骨髄移植)	項目コード/ 項目名称	特殊伝票/ G-Banding BMT (骨髄移植) ドナー男性	特殊伝票/ G-Banding BMT (骨髄移植)	性別毎に分けた項目コードへの変更 (システム受付を可能とするため)
				特殊伝票/ G-Banding BMT (骨髄移植) ドナー女性		

手引き 掲載頁	項目 コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
—		下記、ウイルス 検査(CF法)18 項目の共通変更 点	測定場所	北里大塚バイオメディカル アッセイ研究所 (&E)	八王子ラボラトリー	
			所要日数	5~7日	4~6日	
			検体量	血清 0.3 mL ※髄液 (変更はありません)	血清 0.2 mL ※髄液 0.4 mL	
			報告範囲	4未満、4~67108864、 (以上報告なし)	4未満、4~512、 1024以上	
			報告内容	(非特異反応が認められ た際の報告) 「非特異反応のため判定不 能とさせていただきます」	(非特異反応が認められ た際の報告) 「非特異反応が認めら れたため〇〇法をお勧 めいたします」	
136	3954	アデノウイルス (CF)	項目コード	3113	3954	北里大塚メディカル アッセイ研究所 への外注化に伴い、 測定場所、所要日 数、検体量、報告範 囲、報告内容、項目 コードの変更
144	3951	単純ヘルペスウ イルス (CF)		3083	3951	
144	2145	単純ヘルペス (HSV) 髄液		特殊伝票	2145	
145	3952	水痘・带状疱疹 ウイルス (CF)		3084	3952	
145	2146	水痘・带状疱疹 ウイルス (VZV) 髄液		特殊伝票	2146	
147	3953	サイトメガロウ イルス (CF)		3085	3953	
147	2153	サイトメガロウ イルス (CF) 髄 液		特殊伝票	2153	
139	3973	コクサッキーウ イルス A群9 型 (CF)		3060	3973	
140	3981	コクサッキーウ イルス B群1 型 (CF)		3061	3981	
140	3982	コクサッキーウ イルス B群2 型 (CF)		3062	3982	
140	3983	コクサッキーウ イルス B群3 型 (CF)		3063	3983	
140	3984	コクサッキーウ イルス B群4 型 (CF)		3064	3984	
140	3985	コクサッキーウ イルス B群5 型 (CF)		3065	3985	
140	3986	コクサッキーウ イルス B群6 型 (CF)		3066	3986	
142	3962	日本脳炎ウイル ス (CF)		3114	3962	
142	2151	日本脳炎 (CF) 髄液		特殊伝票	2151	

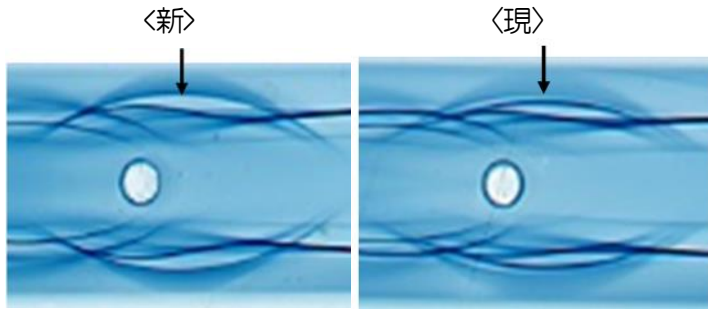
手引き掲載頁	項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
135	3955	インフルエンザウイルス A型 (CF)	項目コード	3093	3955	北里大塚メディカルアッセイ研究所への外注化に伴い、測定場所、所要日数、検体量、報告範囲、報告内容、項目コードの変更
135	3956	インフルエンザウイルス B型 (CF)		3094	3956	
136	3958	RSウイルス (CF)		3101	3958	
141	3957	ムンプスウィルス (CF)		3102	3957	
141	2144	ムンプスウィルス (CF) 髄液		特殊伝票	2144	
114	3774	オーム病クラミドフィラ (CF)		3103	3774	
110	3771	マイコプラズマ抗体 (CF)		3104	3771	

●免疫電気泳動〔抗ヒト全血清による同定〕

測定試薬終売に伴い、代替試薬へ変更させていただきます。
これに伴い、報告内容が変更となります。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3630	免疫電気泳動 〔抗ヒト全血清 による同定〕	報告内容	(蛋白成分) Hemopexin 判定なし 全11種類	(蛋白成分) Hemopexin 判定あり 全12種類

▼泳動像の比較



新規試薬は、現行試薬と比較してHemopexinの沈降線（図中矢印）が捉えづらく、正確な増減判断を行うことが出来ません。試薬変更後はHemopexinを除いた全11種類の蛋白を増減判定対象といたします。

▼新報告書見本

免疫電気泳動検査報告書

0625 0143
 030-03000-00-87553

氏名 IEP A 151 殿

性別 F 年齢 60才 カシノ

採取日 6月 25日 材料 ケッセイ

受付日 2年 6月 25日 受付No 000051

報告日 2年 7月 9日 検査No 4NNP0051

病院名 ケンサクリニック 1 殿

提出医 木村 先生

科名 エドウ (外来・急診)

病棟 3L4F

その他

検査項目

抗ヒト全血清による同定

0625 143

1. Pattern

正常

患者 (0143)

2. Result

蛋白成分	減少	やや減少	正常	やや増加	増加
Prealbumin (Pre-Alb)					
Albumin (Alb)					
α ₁ -Antitrypsin (α ₁ AT)					
Haptoglobin (Hp)					
α ₂ -Macroglobulin (α ₂ M)					
β ₂ -Lipoprotein (β ₂ Lp)					
Transferrin (Tf)					
β ₂ C/β ₂ A-globulin (C ₂)					
IgG					
IgA					
IgM					

・ Pattern not suggesting a specific disorder

責任医

医療機関専用問い合わせ先(データインフォメーション)
 ☎ (042)646-5911 検査責任者 和田かおり

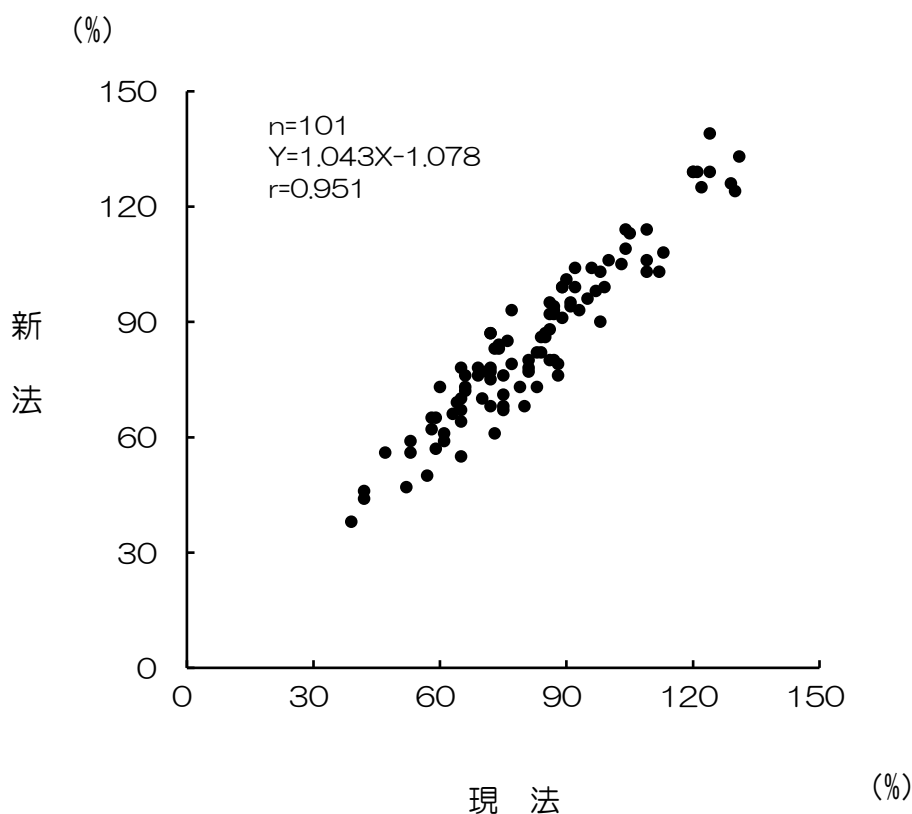
株式会社 エスアールエル & 伊
八王子ラボ 東京都八王子市小宮町5-1番地

● プロテインS(抗原量)

所要日数を短縮することが可能な測定試薬に変更させていただきます。
これに伴い、検査方法、基準値、報告範囲、所要日数が変更となります。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3052	プロテインS (抗原量)	検査方法	ラテックス凝集反応	EIA
		基準値 (単位)	M 73~137 F 59~143 (%)	65~135 (%)
		報告範囲	4 未満、4~99900000	5 以下、6~99900000
		所要日数	3~5	3~7

▼現法と新法の比較



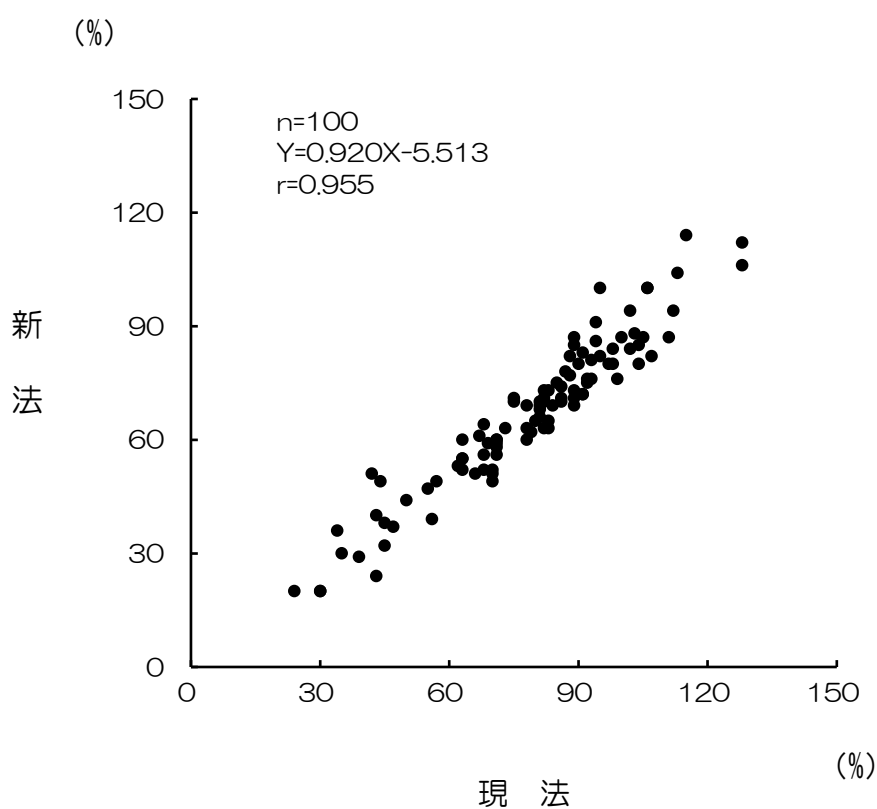
●検査方法参考文献 安藤 秀実, 他: 機器・試薬 41 (5) : 509~519, 2018.

● プロテインS(遊離型抗原量)

基準値をより詳細に設定した、試薬へ変更させていただきます。
これに伴い基準値、報告範囲が変更となります。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3162	プロテインS (遊離型抗原量)	基準値 (単位)	M 50~131 F 49~133 (%)	60~150 (%)
		報告範囲	5 未満、 5~99900000	5 以下、 6~99900000

▼現法と新法の比較



●検査方法参考文献 安藤 秀実, 他: 機器・試薬 41 (5) : 509~519, 2018.

● HCV RNAコアジェノタイプ

() 内の岡本分類を削除し、ガイドラインに準じた報告表記に変更させていただきます。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
2642	HCV RNA コアジェノタイプ	報告表記	(変更はありません)	HCV RNA コアジェノタイプ
			1a型	1a型(1型)
			1b型	1b型(2型)
			2a型	2a型(3型)
			2b型	2b型(4型)
			3a型	3a型(5型)
			3b型	3b型(6型)

- CD34定量
- 血小板表面マーカー検査 CD41
- 血小板表面マーカー検査 CD42b
- 赤血球表面マーカー検査 CD55
- 赤血球表面マーカー検査 CD59
- CCR4タンパク(FCM)
- サイトメガロウイルス 特異的CTL解析 (HLA-A*0201)
- サイトメガロウイルス特異的CTL解析 (HLA-A*2402)

測定機器を変更させていただきます。

これに伴い、ソフトウェアが変更となるため、論文等に用いられている一般的な表示に、報告内容を変更させていただきます。

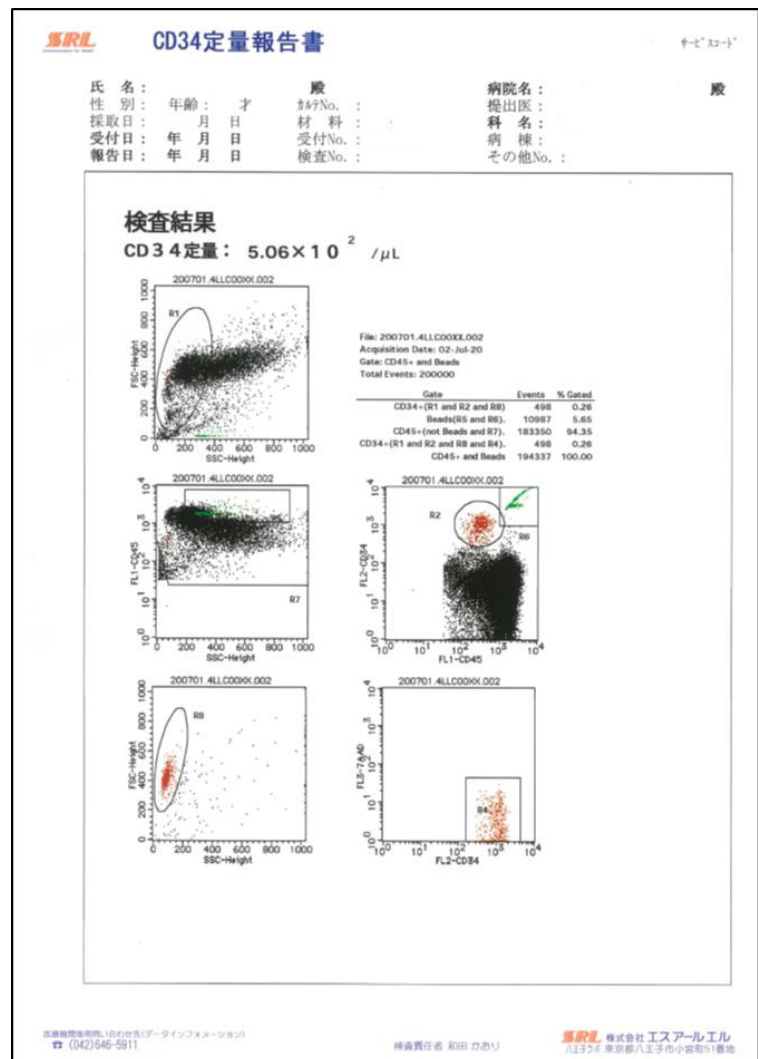
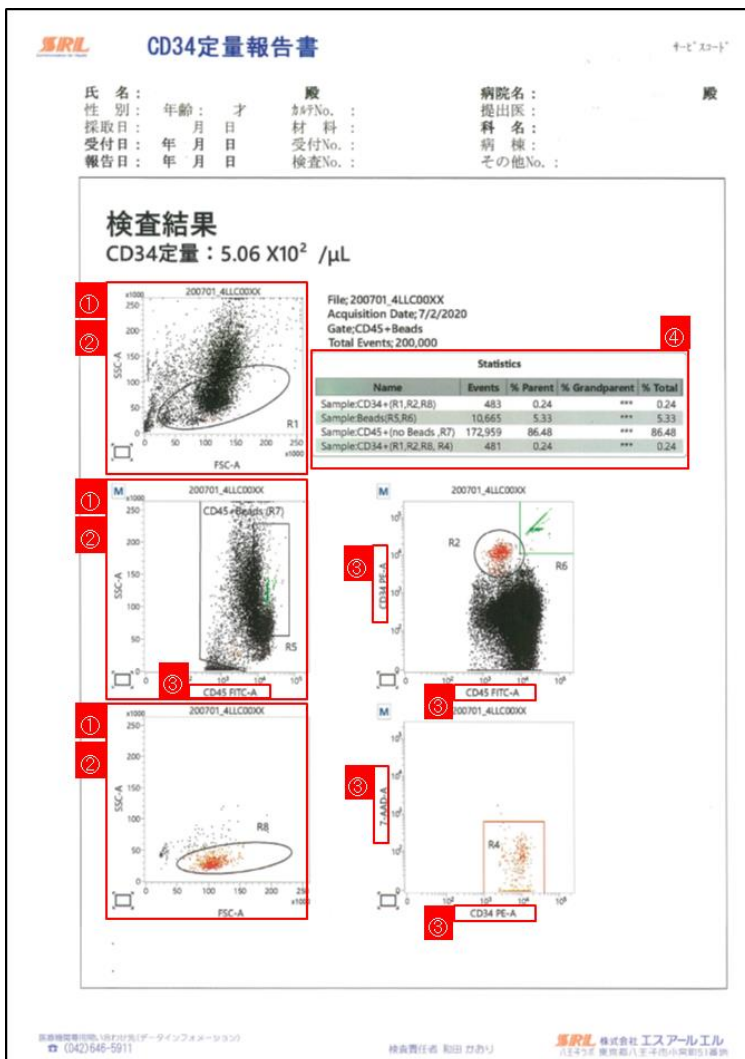
▼報告書比較【項目コード：特殊伝票 CD34 定量】

【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラムのX軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
SSC - Height → SSC - A、FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。
- ④補足情報のStatisticsが測定機器変更に伴い表記変更となります。

<新報告書見本>

<現報告書見本>



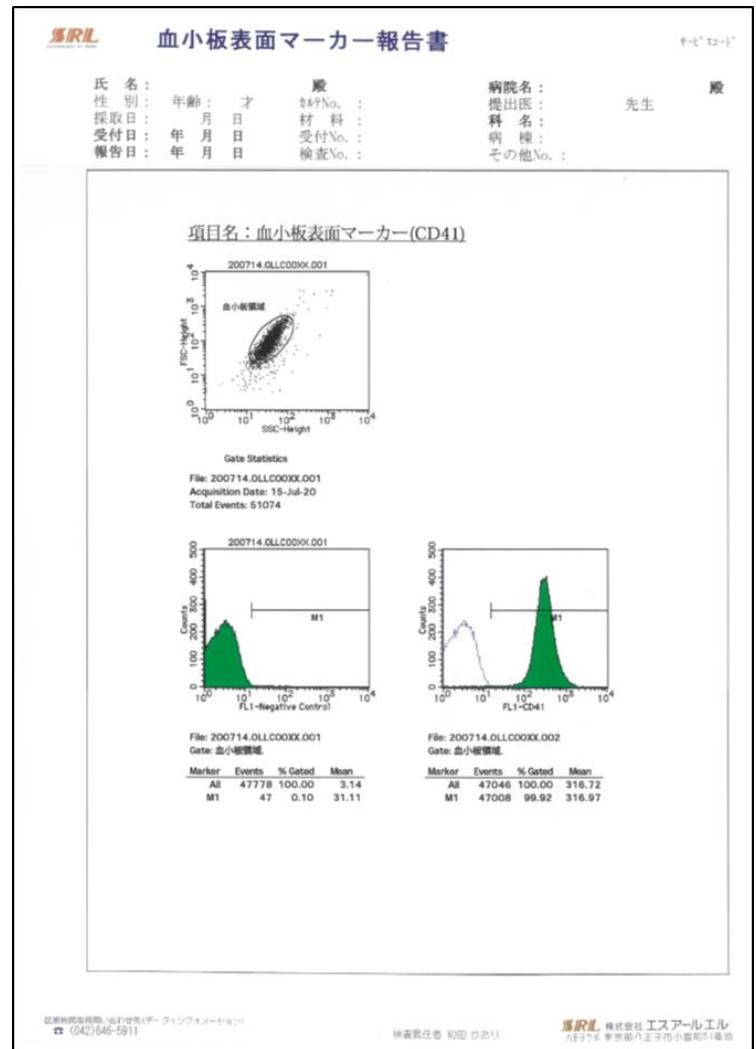
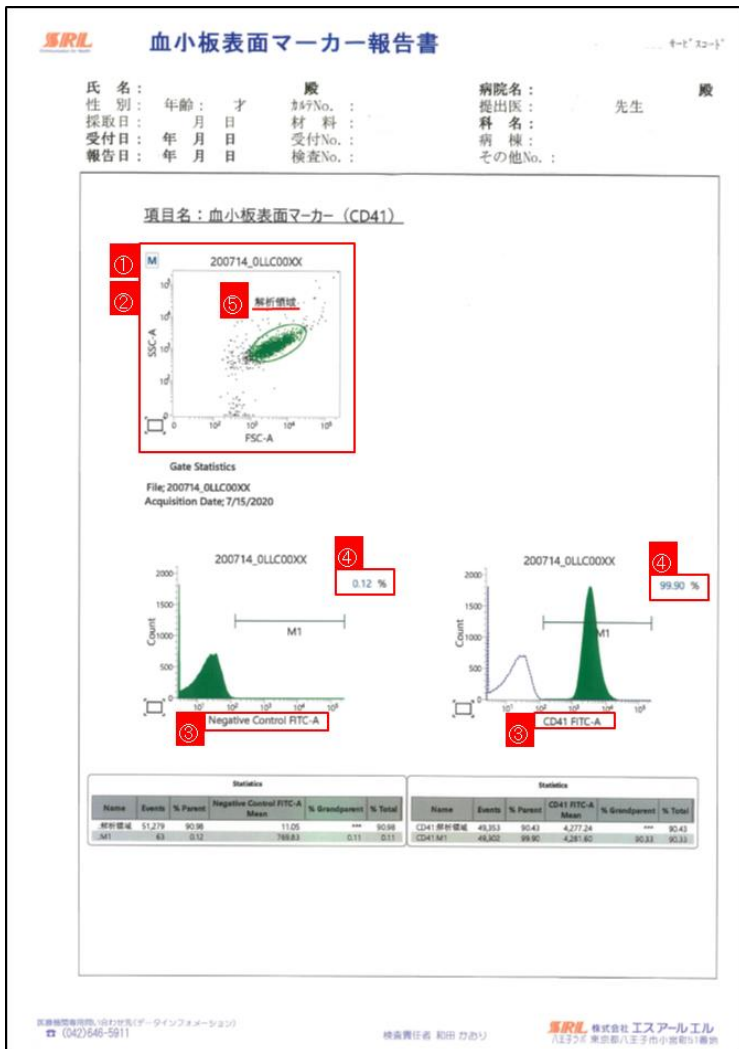
▼報告書比較【項目コード：特殊伝票 血小板表面マーカー検査 CD41】

【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラムのX軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
SSC - Height → SSC - A, FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。
- ④現報告書のM1の%Gatedは新報告書のヒストグラム右上に表記いたします。
- ⑤ゲート名称を血小板領域から解析領域に変更いたします。

<新報告書見本>

<現報告書見本>



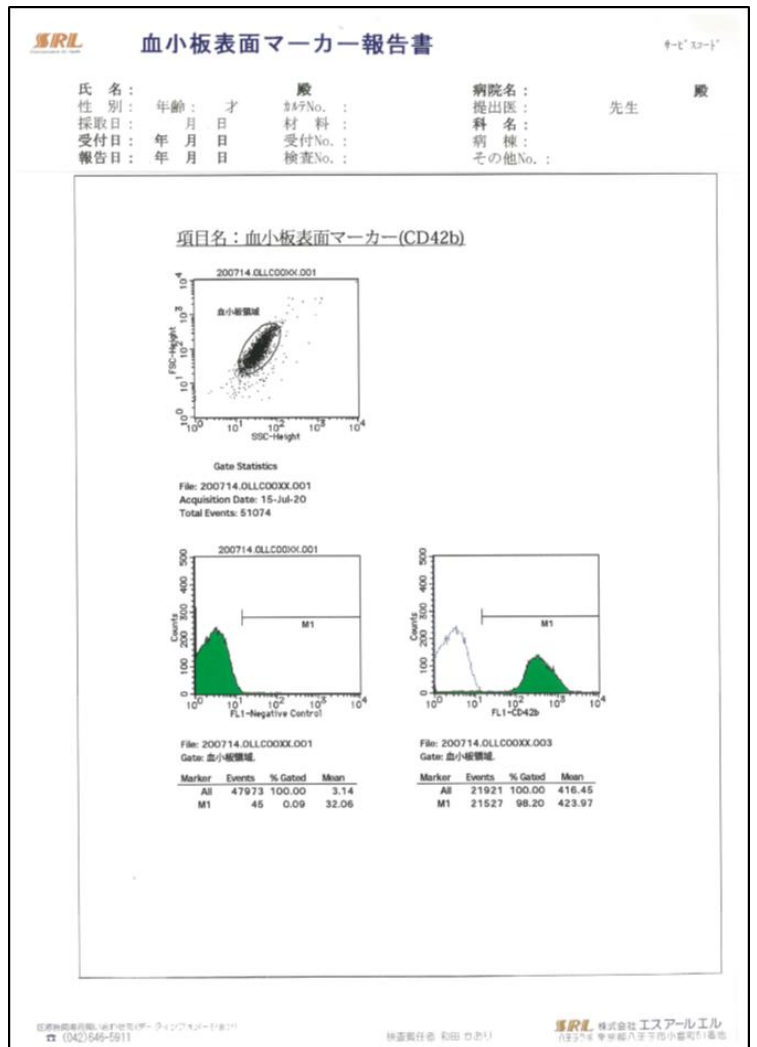
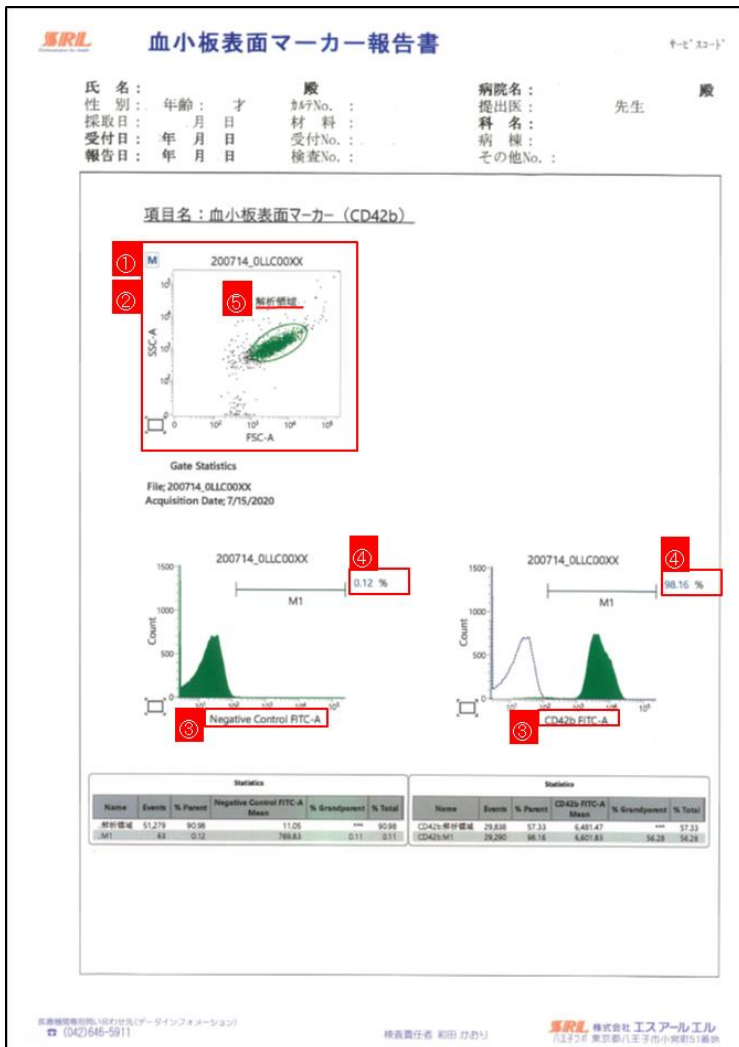
▼報告書比較【項目コード：特殊伝票 血小板表面マーカー検査 CD42b】

【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラムのX軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
SSC - Height → SSC - A, FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。
- ④現報告書のM1の%Gatedは新報告書のヒストグラム右上に表記いたします。
- ⑤ゲート名称を血小板領域から解析領域に変更いたします。

<新報告書見本>

<現報告書見本>



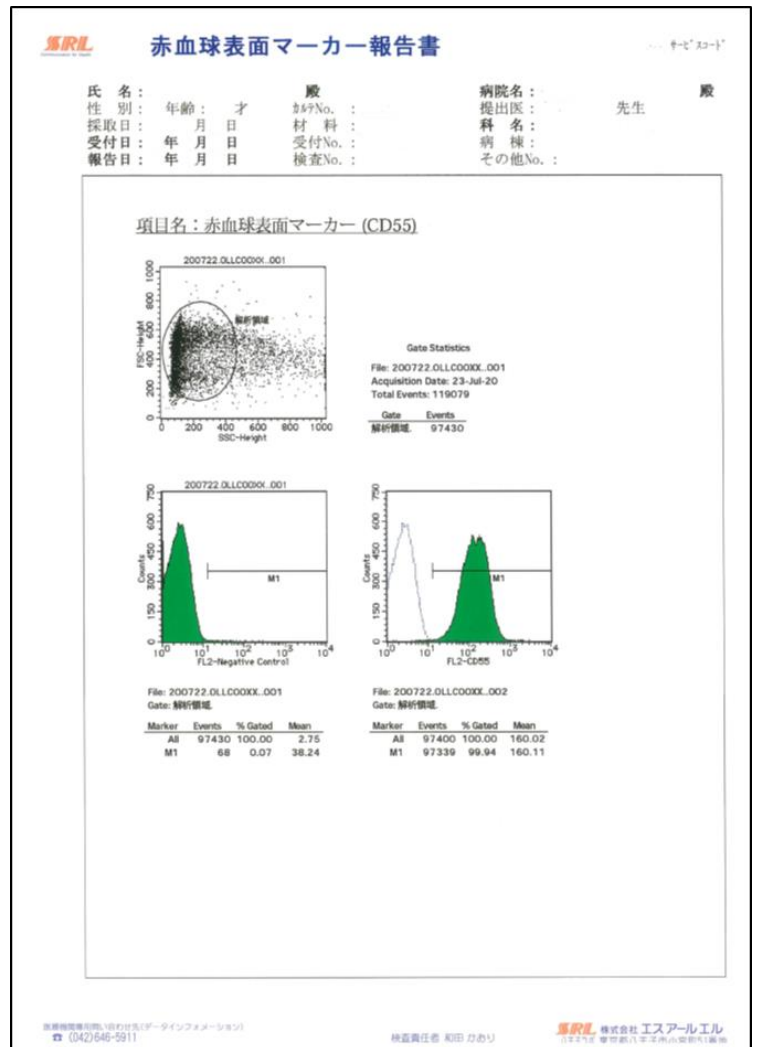
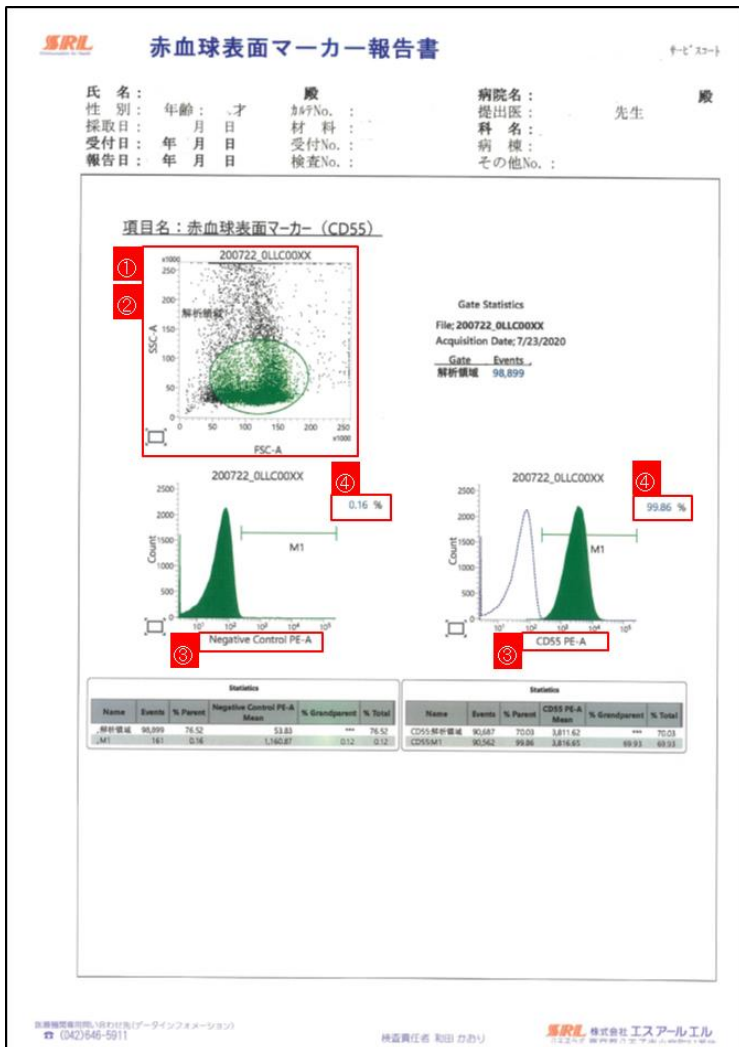
▼報告書比較【項目コード：特殊伝票 赤血球表面マーカー検査 CD55】

【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラムのX軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
SSC - Height → SSC - A、FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。
- ④現報告書のM1の%Gatedは新報告書のヒストグラム右上に表記いたします。

<新報告書見本>

<現報告書見本>



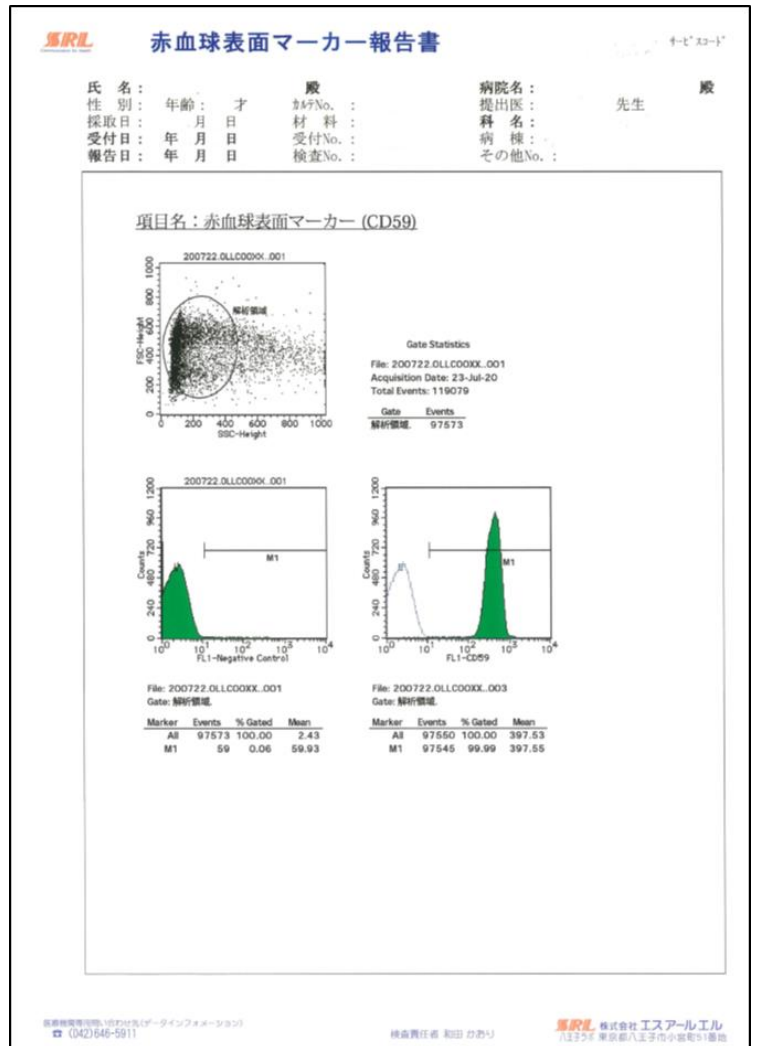
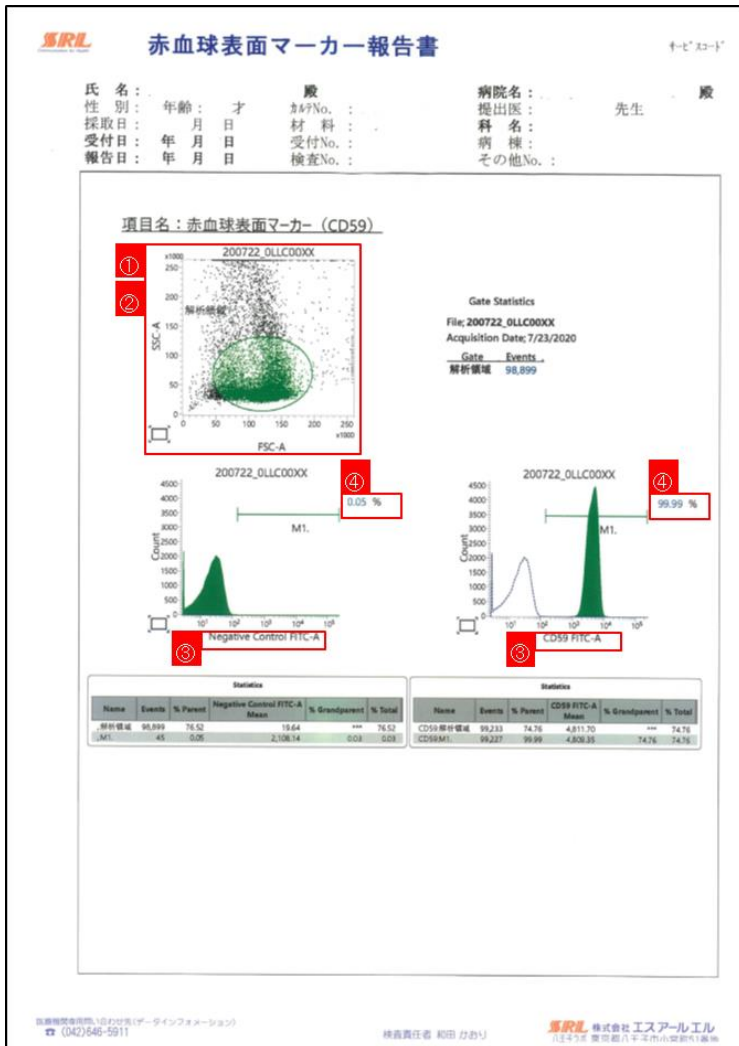
▼報告書比較【項目コード：特殊伝票 赤血球表面マーカー検査 CD59】

【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラムのX軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
SSC - Height → SSC - A, FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。
- ④現報告書のM1の%Gatedは新報告書のヒストグラム右上に表記いたします。

<新報告書見本>

<現報告書見本>



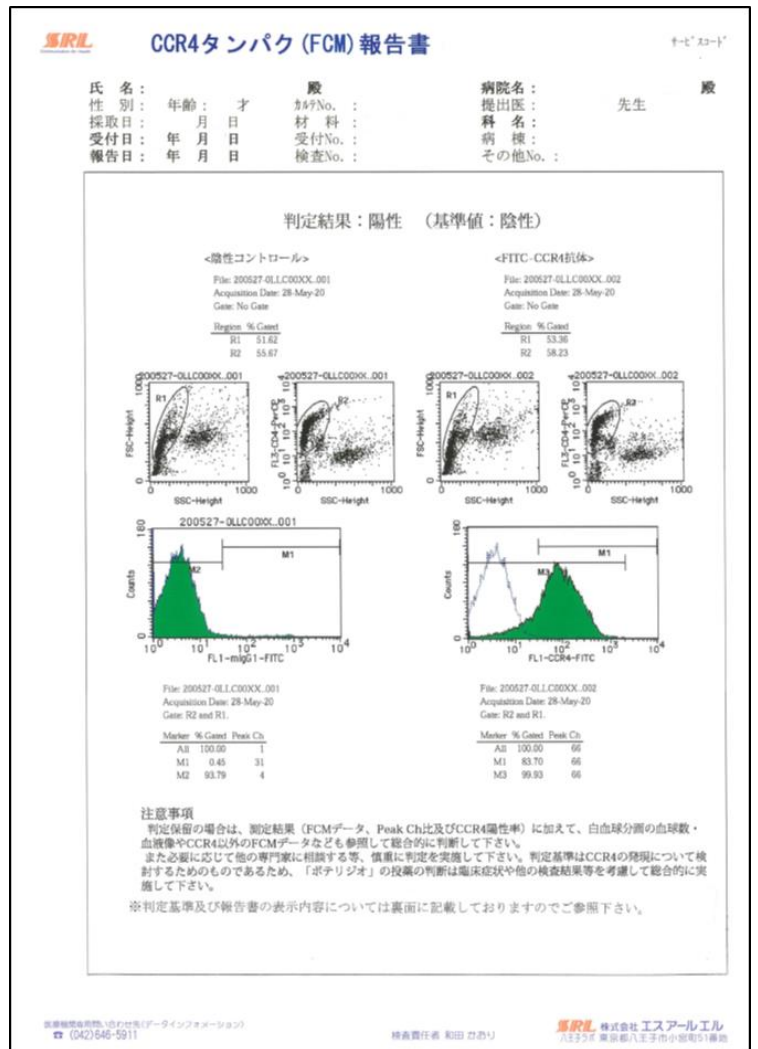
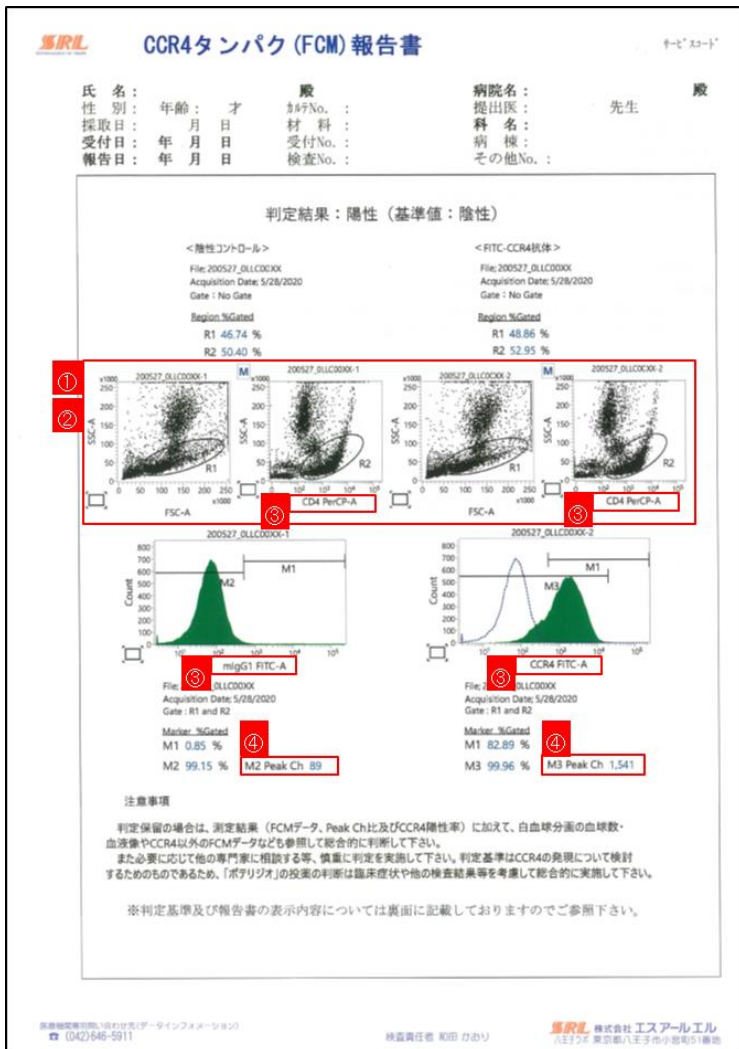
▼報告書比較【項目コード：特殊伝票 CCR4 タンパク(FCM)】

【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラムのX軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
SSC - Height → SSC - A, FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。
- ④判定に必要なPeak Ch値のみを表記いたします。

<新報告書見本>

<現報告書見本>



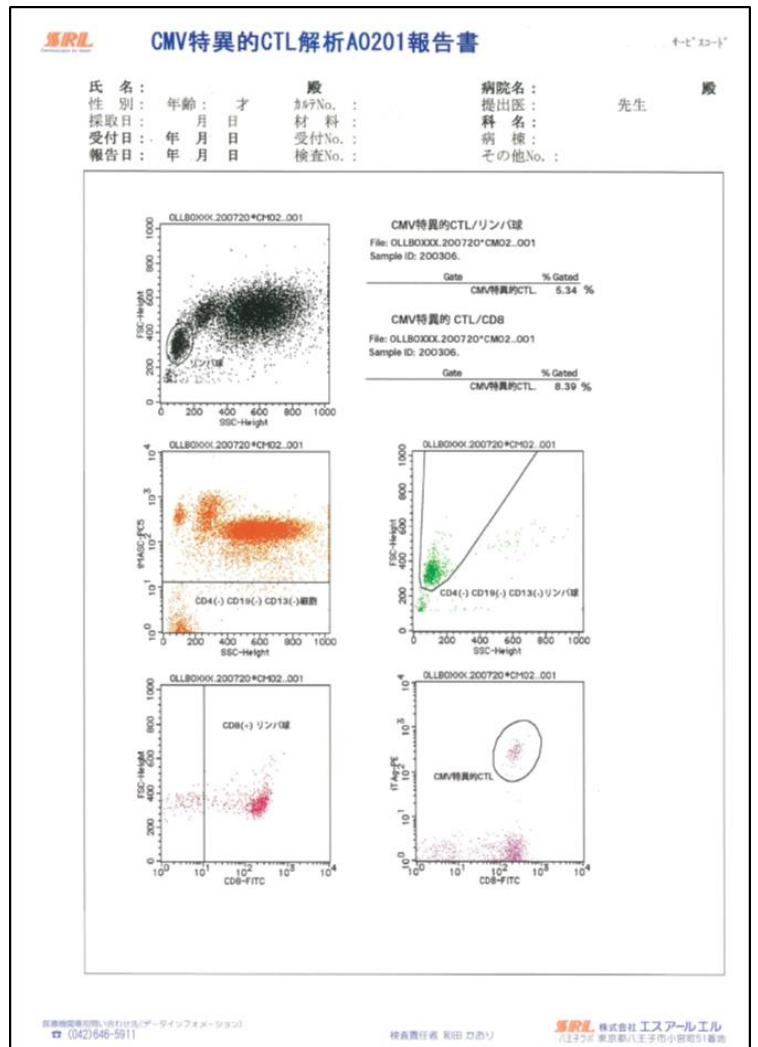
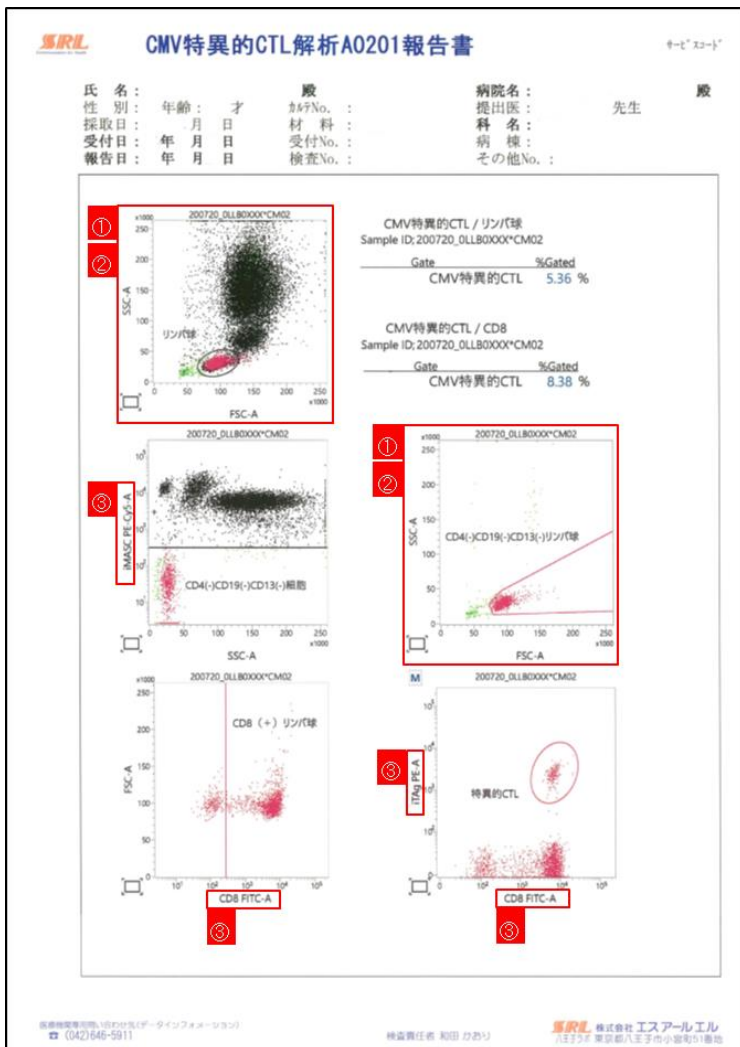
▼報告書比較【項目コード：特殊伝票
サイトメガロウイルス 特異的CTL解析 (HLA-A*0201)】

【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラムのX軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
SSC - Height → SSC - A, FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。

<新報告書見本>

<現報告書見本>



▼報告書比較

【項目コード：特殊伝票
 サイトメガロウイルス特異的CTL解析 (HLA-A*2402)】

【変更内容】

- ①SSC/FSCサイトグラムのX軸・Y軸表記を変更いたします。
- ②測定機器変更に伴い、A=Area（面積：高さの積分値）での表示に変更いたします。
 SSC - Height → SSC - A、FSC - Height → FSC - A
- ③グラフ軸に蛍光色素名を表記いたします。

<新報告書見本>

<現報告書見本>

